

「最新エンブラ、スーパーエンブラ、高機能樹脂」

——高性能・高機能・高付加価値化にみる特性と材料（グレード）開発／
市場ニーズへの対応／応用事例

- アロイ化、複合化、高耐熱化、耐衝撃性、競合材料の代替、特殊機能性付与グレード
- 今求められる各材料の特性と課題、成形加工性、使用上の留意点、技術開発動向・応用展開

・開催日時 平成 29 年 3 月 6 日（月）10 時 00 分～17 時 00 分 ・会場 きゅりあん（6 階中会議室）東京都品川区東大井 5 - 18 - 1
・参加費 正会員（個人・法人）10,000 円 一般（会員外）15,000 円（資料代、会場費）

担当講師	講義内容
10 時 00 分～12 時 00 分 本間技術士事務所 所長 本間 精一氏	高性能・高機能材料の開発動向——エンブラを中心に 1. 材料開発トピックス (1) 分子構造制御による高耐熱材料（スーパーエンブラなど） (2) ナノ分散ポリマーアロイ (3) セルロースナノファイバー強化材料 (4) 良熱伝導材料 (5) バイオエンブラ 2. 高性能・高機能製品の開発を加速する成形技術 (1) 連続繊維強化成形技術 (2) 薄肉ハイサイクル成形技術 (3) ガス対策成形技術
13 時 00 分～14 時 00 分 地方独立行政法人 京都市産業技術研究所 高分子系チーム 研究副主幹 仙波 健氏	セルロースナノファイバー（CNF）による複合強化材料の開発動向 1. セルロースナノファイバーの種類、特徴 2. セルロースナノファイバーの研究開発動向 3. セルロースナノファイバーのプラスチックへの応用 4. 今後の課題と展開
14 時 10 分～15 時 10 分 三菱エンジニアリング プラスチック株式会社 第 1 事業本部マーケティング部 グループマネージャー 森本 精次氏	高意匠性ポリカーボネート——特徴、特性、応用 1. なぜ？“ポリカーボネートで”高意匠！ 2. 高意匠性ポリカーボネートの紹介——特徴、特性 3. 高意匠例、応用展開
15 時 20 分～16 時 20 分 東レ株式会社 化成品研究所 樹脂研究室 研究主幹 小林 定之氏	ナノアロイの最新の研究開発と用途展開 1. ナノアロイで何が変わるか 2. ナノアロイの特徴 3. ナノアロイの応用用途 4. 今後の展開